

いろいろな講座、研修をサポート



エフ・エーでは連携団体とともにサロンを始めるための講座や人材育成のための研修の企画、実施のサポートをしています。ご関心のある方はどうぞ事務局まで！

「宅老連リーダー研修会」

大阪宅老所・グループハウス連絡会の事務局としてサポート。中小の福祉事業所の中間リーダー層のためのステップアップセミナーを今年2月、3月に開催しました。少人数でワークショップ中です。



「子育て支援ボランティア養成講座」

阿倍野区子育て支援連絡会のメンバーとともに5月～6月にかけて開催中。写真は第1回講座の「今求められている子育て支援とは」のテーマで講義中の山縣文治先生です。

さろんでがんばってます！



「わいわい塾」

月2回の金曜日 午後1時30分～3時 エフ・エーサロン2階
トランプゲームや数独、間違い探しに、迷路と脳トレに励んでいます。



「体をうごかしましょー」

月3回程度 火曜日 午後2時30分～3時 エフ・エーサロン1階
イスにすわったままで簡単にできる体操です。

* 上記の集まりの詳細はエフ・エー事務局までお問い合わせください。

要支援利用者・家族への説明会開催
～大阪市地域支援総合事業開始にあたって～



わたしたちどこへ行けばいいの？！

昨年の春から、介護保険制度の予防介護の訪問介護とデイサービスが、今年の4月から除外されるという話が進み出し、当事者である高齢者がまったく置き去りにされた形になっていました。

特に大阪市は昨年の秋になっても、どのような代替りの施策を考えているのか、説明しようとする気配がありません。私たちは利用者に制度が変わる説明をする必要があると思い、昨年の10月30日に訪問介護とデイサービスを利用されている要支援の方とその家族に対して説明会を開きました。

説明会にはご近所の方も参加され、会場が一杯になるほど関心の高さを示していました。複雑な制度をわかりやすくご理解いただけるようにと、職員の家族が作成してくれた4コマ漫画(写真)を織り交ぜ、基本チェックリスト(*)もその場で参加者にいただきました。

「来年もここに來られるの?」「ヘルパーさんは來てくれるの?」など不安の声があがりました。「その声を国や大阪市に届けよう」と介護保険制度改悪に反対する署名の呼びかけも行いました。後日、参加していただいた方から多くの署名が集まりました。みなさん!ありがとうございました。

*「基本チェックリスト」…今まで介護保険を申請すると、認定調査をへて要介護認定が出ていましたが、新しい制度では、介護保険を申請に行くと、窓口で「基本チェックリスト」をまず記入することになります。その結果により、介護保険制度利用か日常生活総合支援事業を利用するか、振り分けのために使われているリストです。



はなまる介護サービス



はなまる介護サービスでは月に1回ミーティングを行っています。

テーマは毎月違いますが、サービスを行う上で必要な内容です。たとえば認知症についての研修の時は、実際に認知症自己診断テストをしてもらいました。「ひらがなの足し算」や「ひらがなの引き算」にはみなさんも結構苦戦していました。声にだすとよくわかるとか、ひらがなは理解できないなど認知症になるとこんなところが、苦手になるのかと実感できた研修だったようです。